

## ウェザーニューズ、2018年「桜の振り返り調査」の結果を発表

### 桜開花が早すぎたせい？7割が見頃ピークにお花見できず

～見頃を逃したワースト1位は青森県、鹿児島県・島根県は例年よりキレイな桜を満喫～

株式会社ウェザーニューズ(本社:千葉市美浜区、代表取締役社長:草開千仁)は、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」を通して「桜の振り返り調査」を実施し、その結果を発表しました(調査期間:西・東日本:4月17日～20日、北日本:5月14日～17日)。沖縄県を除く全国のべ25,854人の回答をまとめた結果、今年は桜の見頃期間が“短い”と感じた方が6割を超え、約7割が見頃のピークにお花見が出来ていないことがわかりました。理由の一つとして、今年の桜は、3月中旬以降の高温傾向により、例年(2013年～2017年までの過去5年平均)よりも開花スピードが早く、見頃開始日が昨年より1週間以上も早かったためと考えられます。

多くの方が見頃を逃したものの、今年の桜がキレイだったと感じた方は全国の9割以上に達し、九州や中国・四国エリアでは、例年以上にキレイだと感じた方が多い傾向にありました。中でも、鹿児島県と島根県は「お花見に行った？」でも上位だったことから、両県では“例年以上にキレイ”な桜を、チャンス逃さず満喫できた方が多いと言えそうです。

今年は見頃期間に天気に恵まれたエリアが多く、西日本や東海、関東のほとんどが好天率100%とお花見の当たり年となりました。

本調査結果の詳細は、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」やウェブサイトで公開するとともに、今後のサービスに活用していきます。

#### ポイント

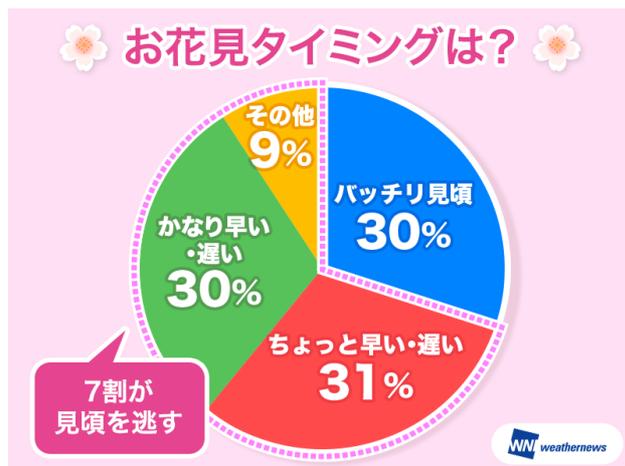
- ・今年桜の見頃期間に全く雨の降らなかった地域が多く、お花見の当たり年に！
- ・お花見のタイミングは難しい！？見頃期間は“短い”印象が多数、約7割が見頃を逃す  
→ただ、実際の見頃期間の長さは例年並。今年開花スピードが早すぎて“短い”印象が強い？
- ・鹿児島県、島根県は例年よりキレイな桜を満喫、お花見に行った割合と桜のキレイ度で上位に

本プレスリリースの素材のダウンロード		2018年「桜の振り返り調査」はこちら
ウェブ版プレスリリース「桜の振り返り調査」 <a href="https://jp.weathernews.com/news/23431/">https://jp.weathernews.com/news/23431/</a>	スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」をダウンロード後、「おしらせ」にアクセス	ウェブサイト「桜の振り返り調査」 <a href="https://weathernews.jp/s/topics/201805/230155/">https://weathernews.jp/s/topics/201805/230155/</a>

#### ◆今年の見頃期間の特徴

～お花見のタイミングは難しい！？約7割が見頃を逃す～

記録的に桜の開花が早かった今年、どのくらいの方が見頃時期にお花見を楽しむことが出来たかを調べるため、スマホアプリ「ウェザーニュースタッチ」を通じて、「今年のお花見、タイミングはどうだった？」と質問しました。“ピッタリ見頃”“ちょっと早い・遅い”“かなり早い・遅い”“その他”から選択していただき、全国5,690人の回答を集計した結果、“ピッタリ見頃”と答えた方は30%、“ちょっと早い・遅い”が31%、“かなり早い・遅い”が



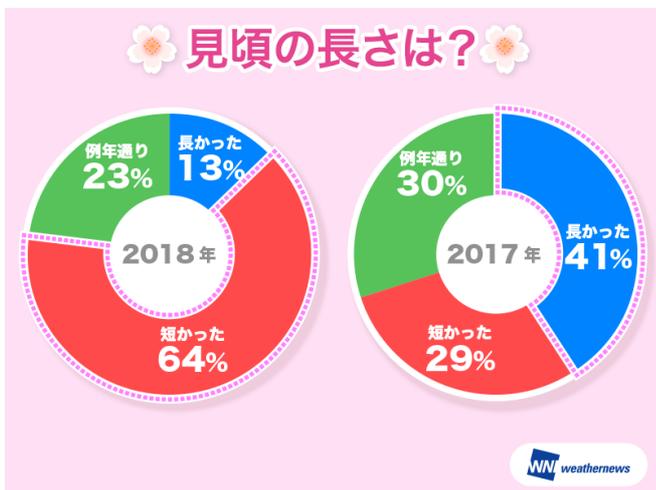
30%、“その他”の9%を含めると、約7割が見頃のピークにお花見が出来ていないことがわかりました。

“バッチリ見頃”にお花見ができたランキングのワースト1位は青森県で10%、次いで山形県が14%、福島県が16%と、東北が上位を占めていました。今年の桜前線は、東南北部までかなり早いスピードで北上し、東北部から少しスピードを緩めました。このため、お花見スケジュールの調整が他のエリアよりも難しかったのかもしれない。

### ～見頃期間の印象と実際にギャップあり、開花スピードの早さが原因か～

見頃期間の長さが特徴的だった昨年と比較するため、「見頃期間の長さは？」と質問し、「長かった」「短かった」「例年通り」から選択していただきました。全国6,341人の回答を集計した結果、「短かった」が6割を超え、「長かった」が多かった昨年とは対照的な結果となりました。特に、北陸や関東甲信では見頃期間が「短かった」と感じた方が多い傾向にありました。

ただ、実際の見頃期間の長さを昨年や例年と比べると、関東は昨年より短くなりましたが、その差は2.0日でした。さらに、例年と比べても、やや短い0.9日程度です。北陸や甲信も、特別短いとは言えません。

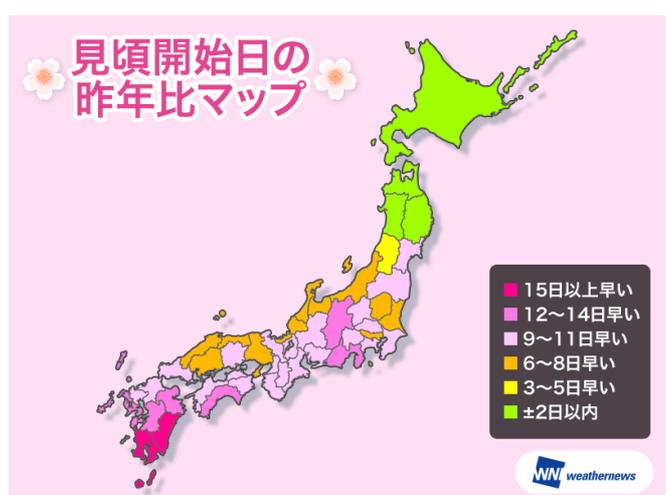


### 見頃期間の長さ

	例年	今年	昨年
全国	6.2	6.8	6.8
北海道	6.8	7.3	8.5
東北	7.1	8.2	7.7
関東	6.3	5.4	7.4
甲信	6.1	8.5	7.0
北陸	6.9	7.0	7.3
東海	6.2	8.5	6.8
近畿	5.6	6.0	5.8
中国	5.4	6.0	6.0
四国	5.4	6.0	5.5
九州	5.5	7.9	6.0

見頃期間が「短かった」と感じた方が多い理由の一つには、見頃開始日の早さが考えられます。見頃の開始時期を昨年と比較すると、九州～東南北部を中心に、昨年より1週間以上早いエリアがほとんどでした。例年に比べても、4日前後早いエリアが多くなりました。

記録的な早さで見頃が訪れ、見頃の終わった時期も早かったため、実際は例年通りの見頃期間があったものの、「短かった」と感じた方が多くなったと考えられます。



### ◆今年の桜のキレイ度は？島根県、鹿児島県は例年よりキレイな桜を満喫

「今年、お花見に行った？」と質問し、「平日に行った」「土日に行った」「行かなかった」から選択していただきました。全国 7,298 人の回答を集計した結果、「行かなかった」が 47%、平日・土日を問わず、2 人に 1 人がお花見の行ったことがわかりました。都道府県別に見ていくと、最もお花見に行った方が多いのは島根県と鹿児島県で 63%、次いで長野県、京都府、奈良県、和歌山県、高知県、熊本県が 59%でした。

お花見に行ったランキング			例年以上に桜がキレイだったランキング		
1 位	島根県	63%	1 位	徳島県	39%
1 位	鹿児島県	63%	2 位	島根県	38%
3 位	長野県	59%	3 位	愛媛県	36%
3 位	京都府	59%	3 位	鹿児島県	36%
3 位	奈良県	59%	5 位	福岡県	32%
3 位	和歌山県	59%	5 位	佐賀県	32%
3 位	高知県	59%	5 位	大分県	32%
3 位	熊本県	59%	8 位	長崎県	31%

今年の桜の美しさを調査するため、「今年の桜はキレイだった？」と質問し、「例年以上にキレイ」「例年並」

「あまりキレイではない」から選択していただきました。全国 6,525 人の回答を集計した結果、全国で「例年以上にキレイ」が 20%、「例年並」が 75%、「あまりキレイではない」が 5%であったことから、今年の桜はキレイだったと感じている方が多いことがわかりました。

「例年以上にキレイ」の割合を都道府県でランキングにすると、トップは徳島県で 39%、2 位が島根県で 38%、3 位が愛媛県、鹿児島県で 36%、5 位が福岡県、佐賀県、大分県で 32%でした。

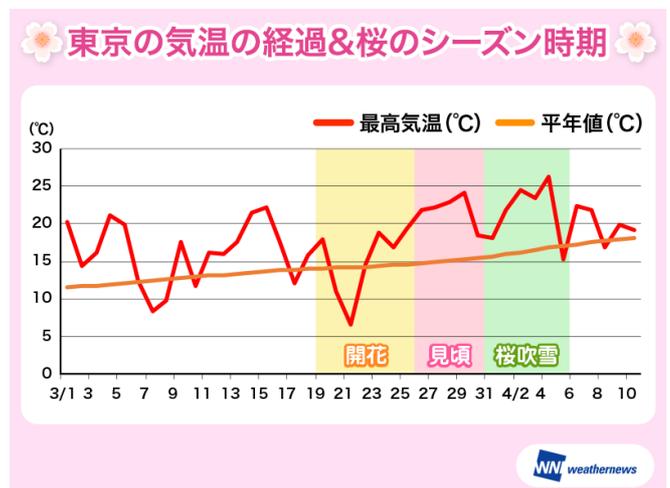
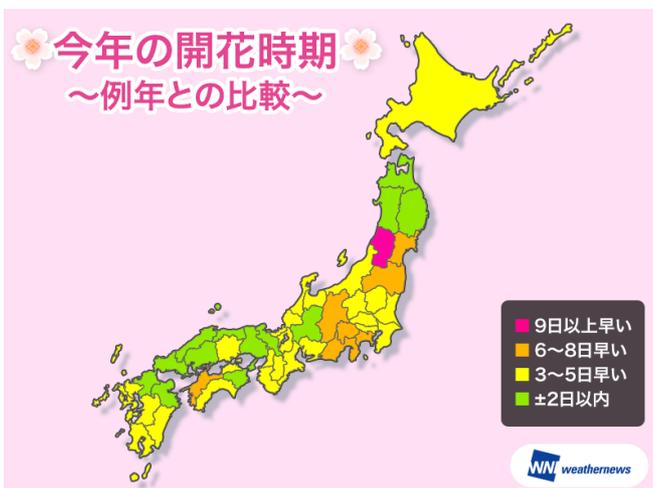
島根県と鹿児島県は、「お花見に行った？」でも上位となっています。これらのことから、島根県と鹿児島県では、「例年以上にキレイ」な桜を、チャンスを逃さず満喫できた方が多いと言えそうです。

### ◆今年の桜の開花と見頃時期の天気の特徴

#### ～例年より暖かい春、桜の開花は記録的な早さに～

今年は、桜の開花が昨年より 1 週間ほど早く進み、例年と比べても、山口県と秋田県以外の地域で開花が早い傾向となりました。気象台の観測によると、大阪城公園(大阪府)のほか、山陰や東海、関東などで観測史上もっとも早い満開となった標本木が多くありました。開花・満開が早かった原因は、3 月中旬以降に気温が平年よりも高い日が続いた影響です。

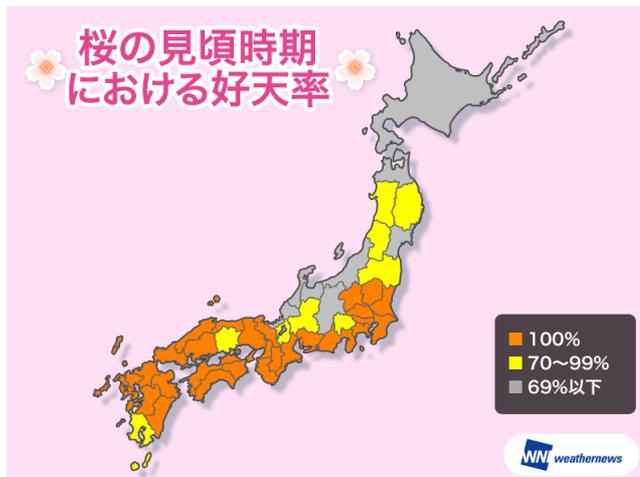
シーズン中の東京の最高気温の変化をみていくと、桜が開花するまで寒暖の変化が大きかったものの、開花前の 3 月中旬は 20℃を超えた日もあり、その暖かさで開花が早まりました。また、3 月 22 日以降は平年より暖かい日が続き、25℃前後まで上がる日もあり、桜は一気に咲き進みました。



～今年はお花見当たり年！西日本や東海、関東で好天率 100%～

今年、桜の見頃期間(※)に天気恵まれたところが多いのが特徴です。西日本や東海、関東のほとんどが、好天率(=見頃期間に1ミリ以上の降水がなかった日の割合)100%と、お花見の当たり年となりました。

一方、北陸や長野など、4月に入ってから桜が見頃となったエリアは天気に恵まれませんでした。最も天気に恵まれなかったのは新潟県で、新潟市付近では7日間あった見頃期間中、雨が降らなかったのは2日だけとなりました。



※見頃期間:各都道府県が“見頃シーズン”に入った日から、“桜吹雪シーズン”に入った日までの期間

見頃シーズン:9割が開花、3割が満開を迎えた日

桜吹雪シーズン:散り始め+葉桜の割合が、満開+もうすぐ満開の桜の割合を上回った日

◆参考

パッチリ見頃にお花見できた割合(%)			お花見に行った割合(%)			例年以上に桜がキレイだった割合(%)		
1位	和歌山県	47	1位	島根県	63	1位	徳島県	39
2位	熊本県	44	1位	鹿児島県	63	2位	島根県	38
3位	高知県	43	3位	長野県	59	3位	愛媛県	36
3位	福岡県	43	3位	京都府	59	3位	鹿児島県	36
5位	滋賀県	41	3位	奈良県	59	5位	福岡県	32
6位	福井県	40	3位	和歌山県	59	5位	佐賀県	32
6位	島根県	40	3位	高知県	59	5位	大分県	32
8位	北海道	38	3位	熊本県	59	8位	長崎県	31
8位	秋田県	38	9位	福島県	58	9位	和歌山県	30
8位	鳥取県	38	9位	東京都	58	9位	高知県	30
8位	広島県	38	9位	富山県	58	11位	茨城県	27
8位	徳島県	38	9位	福井県	58	11位	熊本県	27
13位	岡山県	36	13位	秋田県	57	11位	宮崎県	27
14位	鹿児島県	35	13位	愛媛県	57	14位	北海道	26
15位	山梨県	34	13位	佐賀県	57	14位	香川県	26
16位	京都府	33	16位	福岡県	56	16位	奈良県	25
16位	山口県	33	17位	茨城県	55	17位	山口県	24
18位	長野県	32	17位	兵庫県	55	18位	兵庫県	23
18位	岐阜県	32	17位	岡山県	55	18位	鳥取県	23
18位	静岡県	32	20位	青森県	54	20位	京都府	22
18位	兵庫県	32	20位	群馬県	54	21位	岩手県	21
18位	長崎県	32	20位	大阪府	54	21位	広島県	21
23位	東京都	31	20位	広島県	54	23位	千葉県	20
23位	香川県	31	20位	香川県	54	23位	愛知県	20
23位	愛媛県	31	25位	埼玉県	52	25位	秋田県	19
26位	群馬県	30	25位	千葉県	52	25位	三重県	19
26位	千葉県	30	25位	神奈川県	52	25位	滋賀県	19
28位	埼玉県	29	25位	愛知県	52	25位	大阪府	19
28位	神奈川県	29	29位	栃木県	51	25位	岡山県	19
28位	愛知県	29	29位	滋賀県	51	30位	東京都	18

28位	宮崎県	29	31位	新潟県	50	30位	神奈川県	18
32位	大阪府	28	31位	三重県	50	32位	埼玉県	17
32位	奈良県	28	31位	徳島県	50	32位	岐阜県	17
34位	新潟県	27	34位	山形県	49	34位	栃木県	16
35位	茨城県	26	34位	山口県	49	34位	群馬県	16
35位	石川県	26	36位	宮城県	48	36位	長野県	15
35位	大分県	26	36位	鳥取県	48	37位	宮城県	14
38位	佐賀県	25	36位	宮崎県	48	37位	福島県	14
39位	栃木県	21	39位	山梨県	46	37位	福井県	14
40位	岩手県	19	39位	静岡県	46	37位	静岡県	14
41位	富山県	18	41位	長崎県	45	41位	青森県	13
41位	三重県	18	42位	石川県	44	41位	新潟県	13
43位	宮城県	17	43位	岐阜県	43	43位	富山県	11
44位	福島県	16	44位	北海道	42	44位	山梨県	10
45位	山形県	14	44位	岩手県	42	45位	山形県	9
46位	青森県	10	46位	大分県	39	46位	石川県	6
—	全国平均	30	—	全国平均	53	—	全国平均	20